

基本調査票

基本調査票【特養版】

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 2 年 7 月 13 日

設置・運営主体	社会福祉法人 沖縄県社会福祉事業団		
設置主体	社会福祉法人 沖縄県社会福祉事業団		
経営主体	社会福祉法人 沖縄県社会福祉事業団		
事業所名 (施設名)	具志川厚生園	種別	特別養護老人ホーム
所在地	〒 904-2202 沖縄県 うるま市字天願1983番地		
電話	098-972-6677	F A X	098-982-4355
Email	gushikawa@okinawa-j.jp	U R L	
施設長氏名	知花 進		
調査対応担当者	中本信次 (所属、職名：管理課・管理課長)		
利用定員	100 名	開設年月日	昭和 47 年 6 月 12 日

【職員の状況に関する事項】

① 職員体制

	総数	施設長	事務員	生活相談員	介護職員
常勤	52 名	1 名	2 名	2 名	34 名
非常勤	17 名	0 名	1 名	名	10 名
	看護師	准看護師	栄養士	課長	医師
常勤	2 名	2 名	2 名	3 名	0 名
非常勤	名	1 名	名	0 名	1 名
	機能訓練指導員	用務員(洗濯員)	介助員	介護支援専門員	看護補助
常勤	1 名	0 名	1 名	2 名	0 名
非常勤	0 名	3 名	0 名	0 名	1 名

理学療法士	0 名 (名)
作業療法士	1 名 (名)
言語聴覚士	0 名 (名)
柔道整復士	0 名 (名)
あん摩マッサージ 指圧師	0 名 (名)
介護支援専門員	2 名 (名)
社会福祉士	2 名 (名)
介護福祉士	25 名 (3 名)
その他 ()	名 (名)

看護職+介護職について

常勤職員数 38 名

非常勤職員数 11 名 (常勤換算 6 名)

※計算式：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該事業所の常勤職員が勤務すべき時間数

(非常勤職員の有資格者数は () に記入)

② 前年度職員の研修実施・派遣状況 参加人数：延べ 161 名

（研修名称・主催者
別紙参照（研修等一覧））

③ 常勤職員の平均年齢 41 歳

④ 常勤職員の男女比 男性 54 % 女性 46 %

⑤ 期待する職員像（職員に求めている人材像や役割）

法人が定めた「働き方の指針」において、各等級（1等級～8等級）における期待する職員像（職員に求めている人材像や役割）を明確に定めている。

【サービスの内容に関する事項】

① 理念・基本方針

【経営理念】

利用者本位のサービスの質の向上と経営基盤の強化を図るとともに、広く地域に貢献し、地域の人々に信頼され愛される施設を目指します。

【基本方針】

①利用者の人権を尊重し、安全・安心・快適なサービスの提供に努めます。 ②経営改革の視点と意欲を持ち、透明性が確保され、効率的でバランスのとれた健全な経営に努めます。 ③地域社会の一員としての自覚を持ち、地域との共生・協働に努め、地域に密着した福祉事業を展開します。

② 本来事業に併設して行っている事業

①短期入所生活介護 ②通所介護事業所 ③ 訪問介護事業所 ④ 居宅介護支援事業所
⑤養護老人ホーム

【定員及び現在の利用者の状況】

① 定員 100 名

ショートステイ定員 8 名

② 前年度の稼働率（延べ利用者数 ÷（定員 × 365日） × 100）

入所 92.3 % ショートステイ 70.2 %

③ 前年度の退所者数（短期入院での再入所は除く）

内訳：在宅復帰 0 名

他の施設への入所 2 名

（施設種別内訳 老人保健施設、有料老人ホーム）

病院への入院 7 名

死亡 23 名

その他 0 名

④ 現在の利用者

・年齢別入所者数

60歳未満	60～69歳未満	70～79歳未満	80～89歳未満	90歳以上	合計
0 名	3 名	12 名	37 名	48 名	100 名

・サービス利用期間の状況

～1年未満	1年以上～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上～15年未満	15年以上～20年未満	20年以上
27 名	47 名	21 名	4 名	1 名	0 名

(平均利用期間： 3年)

・ショートステイの現在の利用者数 18 名

・男女比 男性 33 % 女性 67 %

・平均年齢 87.8 歳

・要介護度等の内訳(高齢者サービスの場合)

要介護度の内訳

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
0 名	0 名	0 名	1 名	30 名	43 名	26 名	100 名

障害高齢者の日常生活自立度

障害なし	J	A	B	C	計
0 名	0 名	13 名	66 名	21 名	100 名

認知症高齢者の日常生活自立度

認知症なし	I	II	II a	II b	
2 名	2 名	名	7 名	18 名	
III	III a	III b	IV	M	計
名	39 名	14 名	15 名	3 名	100 名

・障害の程度(救護施設の場合)

身体障害程度の内訳

1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	認定なし	計
名	名	名	名	名	名	名	名	0 名

知的障害程度の内訳

1級	2級	3級	4級	認定なし	計
名	名	名	名	名	0 名

精神障害手帳の有無

有り	なし
名	名

重複障害の状況

精神＋身体	精神＋知的	身体＋知的	精神＋身体＋知的	計
名	名	名	名	0 名

- ・ 車椅子を常時利用している人 5 %
(計算式：車椅子を常時利用している人数÷現員数×100)
- ・ おむつ使用者 常時 47 % 夜間のみ 69 %
(計算式：常時使用者÷現員数×100、夜間のみ使用者÷現員数×100)
- ・ 何らかの拘束を行っている人 2 % (拘束理由は問わず何らかの拘束の対象となっているもの)
(計算式：身体拘束を行っている人数÷現員数×100)

【施設の状況】

① 建物の状況

(1) 建物面積	4242.44 m ²	
	入所(通所)者1人あたり 42.4 m ² (延べ床面積÷定員)	
(2) 耐火・耐震構造	耐火 <input checked="" type="checkbox"/> 1 はい <input type="checkbox"/> 2 いいえ	
	耐震 <input type="checkbox"/> 1 はい <input type="checkbox"/> 2 いいえ	
(3) 建築(含大改築)年	平成	9年

② 居室の状況

・ 居室数、設備等

1人部屋	2人部屋	3人部屋	4人部屋	その他
室数 8	室数 6	室数 15	室数 16	
設備等：ナースコール、エアコン、洗面所、収納タンス・棚	設備等：ナースコール、エアコン、洗面所、収納タンス・棚	設備等：ナースコール、エアコン、洗面所、収納タンス・棚	設備等：ナースコール、エアコン、洗面所、収納タンス・棚	

・ 定員1人あたりの居室面積

12.29 m² (入所者1人あたり m² : 居室面積合計÷定員)

【苦情対応】

- 窓口設置 あり なし
- 第三者委員の設置 あり なし

【サービスの提供内容に関する特色等】

①健康管理

嘱託医と連携し、入所者の日々の健康管理や投薬管理、入浴時の褥瘡等処置、喀痰吸引、経管栄養管理など利用者の健康状態の安定が図れるよう努めている。利用者が急変した場合には、安全を確保しつつ他職種と連携し医師や救急隊員へ引継いでいる。

②食事

	時間帯	場所	備考
朝食	8時	食堂ホール・廊下・テイルム	廊下での食事提供について、家族へ報告済
昼食	12時	食堂ホール・廊下・テイルム	廊下での食事提供について、家族へ報告済
夕食	18時	食堂ホール・廊下・テイルム	廊下での食事提供について、家族へ報告済
食事嗜好品等の工夫 ・嫌いな食べ物がメニューにある場合は、代替品で対応している。			

③入浴回数・時間

対象人数	一人一週間の回数	一日の入浴数	入浴実施曜日及び時間	一日の清拭者数
100	2回	32名～36名	午前：9：30～11：30	0
			午後：14：00～17：00	
			月～土 日曜日入浴なし	

④入浴施設・体制

浴室	シャワーチェア	利用者	更衣室	更衣ベット	洗面台	職員体制	午前
	4台	45名		4台	2台		7～10名
	ストレッチャー	利用者		長椅子	ドライヤー		午後
	5台	55名		2脚	6台		4～6名

*浴室と更衣室へスムーズに移動できるようにしています、浴室・更衣室（更衣ベット・椅子）プライベートカーテン設置することで利用者のプライバシーへの配慮をしています。

⑤機能訓練

・機能訓練指導員が他職種と連携して計画書を作成している。計画書に基づいた訓練を実施している。福祉用具等は年度計画を立てて購入・レンタルしており必要に応じて対応している。課題は介護との連携で、生活リハビリや活動の充足が挙げられる。

⑥地域との交流

別紙添付

⑦施設の公開・見学

入所を希望される方からの施設見学の要望に対して、積極的に対応している。

⑧ボランティアの受入

・前年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

207名

別紙添付

⑨実習生の受け入れ

・前年度における実習生の受け入れ数（延べ人数）

104名

別紙添付

【料金】（介護保険サービスの1～3割負担額以外の平均的な利用料）

内容	（	円／月・回）
内容	（	円／月・回）
内容	（	円／月・回）
内容	（	円／月・回）

【評価を受審するに当たり、評価機関に知っていて欲しいこと】

経営層が考えていること、利用者の状況、職員の状況、評価の着眼点にない独自の取り組み・工夫などを自由にご記入下さい。